

PACIFIC with GULF RACING 「GULF NAC PORSCHE 911」

2018 AUTOBACS SUPER GT Round 6 SUGO GT 300km RACE



◇予選

◆Q1 ドライバー：石川 京侍 Best Time:1'18.749 (5 周目) / GT300 クラス A 組 2 位

◆Q2 ドライバー：久保凜太郎 Best Time:1'18.405 (4 周目) / GT300 クラス 3 位

◇決勝 GT300 クラス 6 位

スタートドライバーは石川京侍選手。

3 番手からスタートし、スタート直後に 2 番手で走行していた 25 号車へ並び、オープニングラップで 2 番手に浮上。しかし、4 周目に差し掛かるストレートのスピード差で 10 号車に交わされ、3 番手に後退。その後は順調に周回を重ねるも、後続の 21 号車にオーバーテイクを許し、4 番手にポジションを落とすも、17 周目に 21 号車がトラブルによるピットインで再び 3 番手に浮上した。

その後は順調に周回を重ね、31 周目にピットイン。4 輪タイヤ交換、給油を行ない、久保凜太郎選手にドライバー交代しコースに戻る。

52 周目 GT300 クラス全車両のピットイン完了時点で 5 番手を走行していたが、GT300 クラスの他車両がクラッシュを起こし、64 周目にセーフティカーが導入された。残り 6 周となる 71 周目にセーフティカーが解除され、リスタート。リスタート後は団子状態の接戦となり、久保選手が懸命にアタックし続けたが、惜しくも最終周回に 34 号車に交わされ、6 番手でチェッカー。

今シーズン最高位、6 位入賞を果たした。

●久保凜太郎 ドライバー コメント

「予選 3 番スタートから京侍が 2 位まで上がり、その後は周りのペースや作戦などを見ながら展開を進めていきました。

31 周目に 4 番手で僕に変わってからは、京侍からのフィードバックを元にタイヤを労わりました。

ペース的に厳しい場面もありましたが、展開にも助けられ、6番手でチェッカーを受けました。今季初ポイントで少し安心しましたが、レースとしては3ポジションダウン。

上位での争いは難しい所もありますが、チームとしてワンランク上のステージに立てたので次戦は更にはいい結果を貪欲に求めていきます！

応援ありがとうございました！」



●石川京侍 ドライバー コメント

「予選ではQ1を2番手、Q2も3番手という結果でした。決勝ではスタートドライバーということで、スタートポジション、タイヤの状態、天候含め、レースの全体の流れをイメージし、とにかく攻めの走りでいこうと決めていました。1コーナーでは攻めきれなかったもののオープニングラップでのポジションアップに成功、2位に上げたもののその後はペースを上げられず防戦一方の苦しい展開になってしまいました。

僕自身、攻めながらもタイヤを生かす走りは得意としていましたが、"勝ちに行くためには、ドライバーとして更にその上の走りを貪欲に追求していかなければならない。"という次の課題を見つけることもできました。

今回のレースで1番の収穫は、時間はかかったものの、走りのタイプの違う両ドライバーの長所が生きるセットに大きく寄せることが出来た事です。これは僕らドライバーの力ではなく、監督はじめ エンジニア、メカ、チーム全体のおかげです。

また、今回のポイント獲得は気持ち的にもドライバーとしての自信を改めて持つことが出来た大きなレースになりました。

しかし、過信することなくしっかりと見えた課題をクリアし、残りのレースを戦いたいと思います。」